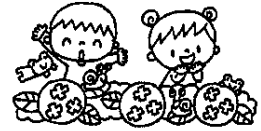




# て・く・む

(神はいつも私のそばに)

— 6月の園だより —



2021年6月1日

幼保連携型認定こども園加世田聖母幼稚園

## ✠聖書のことば✠

「人の子が来たのは仕えるため、多くの人のあがないとして自分のいのちをあたえるため」  
—マルコによる福音 10章—45—

いつでしたか、私の Facebook に次のようなことばが配信されてきた。

日本人なのに「ありがとう」の意味を知らなかった。ありがとうの反対語など今まで考えたこともなかった。教えてもらった答えは・・・「あたりまえ」

# 愛 喜 夢

「ありがとう」は漢字で書くと「有難う」

「有難し(ありがたし)」あることがおずかしい、まれである。めったにないことにめぐりあう。すなわち、奇跡ということだ。奇跡の反対語は、「当然」とか「当たり前」。

私たちは、毎日起こる出来事を、当たり前だと思って過ごしている。歩けるのが、あたりまえ。目が見え、耳が聞こえるのが、あたりまえ。手足が動くのが、あたりまえ。食事ができるのが、あたりまえ……。こんなあたりまえの毎日だからこそ、感謝することを忘れてはいけないことにあらためて気付かされた。

保育の現場もまさにそうです。保育者として子どもたちと日々かかわるのはあたりまえだと思いがち。思われがち。しかしながら、このあたりまえのこの中にありがたいことがたくさんあるように思います。すなわち子どもたちから、たくさんのありがとうをいただいているのです。毎日が感謝の繰り返しなのです。

園長

ゆり組

ほのぼのニュース

『愛の告白(#^^#)??』

B クラス



BクラスのSくんは身支度が終わると毎日、お家の楽しいお話やできるようになったことなど、嬉しそうに話をしてくれます(^▽^)/  
お仕事の時間に「字を書けるようになったよ」と話をしてくれたので「何か書いてみて♡」と返事をすると真剣な顔でカキカキ…「はいっ」と渡してくれたので見てみると、『だいすき♡』と書いてあってキュンっ♡♡  
幸せな気持ちになりました！Sくんありがとう先生もだいすきだよ(\*'艸`)

さくら組



『お祈り 聖歌 園歌』

毎日歌っているので、今では大きな声で歌っています♪  
お名前呼びでのお返事も、やっと「はい」と声を出してくれるようになったCさんも思わず拍手をしてしまいました。  
ニコニコ笑顔でみんなで手をつなぎ  
♪パパパパレード(^o^)! ♪と元気な声で楽しそうに歌っている可愛い姿に先生も元気をもらっています☆ ありがとう(^▽^)

たんぽぽ組

『一緒に』

BクラスCくん



お当番活動が4月後半から始まり、給食の配膳を子ども達は本当によく頑張ってくれています。Cクラスの子も達もこぼさないようにとゆっくりゆっくり歩く姿が！そんなある日の給食時間。その日はパンの日で、パンの袋が開けられず困っている様子のCくん。どうするかな?言ってくるかな?自分で頑張って開けられるかな?そう思って様子を見てみると…Cくんがやって来てCくん「先生と一緒に開けたい!」と  
(開けてくださいではなく、《一緒に》開けたい(#^^#))  
その言い回しにほっこり♡ その次の時も言ってくれるかなと思っていたのですが、自分で開けられるようになっていました!  
《一緒に》から《自分で》この成長に嬉しさとちょっぴり寂しさを感じるのでした(^▽^)

ばら組

『マリア様とAちゃん』 Aちゃん



お祈りも身についてきたばらぐみさん★ 園内散歩をしていた時のこと…  
マリア像を見つけて、自ら さっ！とマリア様の正面に立ち、しっかりと手を合わせ、とてもきれいに頭を下げていたAちゃん！  
お祈りやマリア様がしっかり身近にあるのだなと感心することでした。  
これからも、みなでお祈りを大切にしていきたいと思います(\*^^)

うめ・すみれ組

4月に入園してから2ヶ月。  
すっかり園生活にも慣れてきたすみれ組さん。  
いつも同じ保育室にいる先生にも慣れてきました(#^^#)  
そのため外遊びのときに、他のクラスの先生が近寄ってくると  
じーっ(ω)・・・と見てからのエーン(;ω;) ♪♪♪  
人見知りが始まって大合唱！  
これもうれしい成長の証しです☺

